

550165

水産年鑑
1979 / 水産社

水産年鑑◎

1979年版

昭和54年7月25日 印刷

昭和54年8月1日 発行

定価 5600円

(送料 200円)

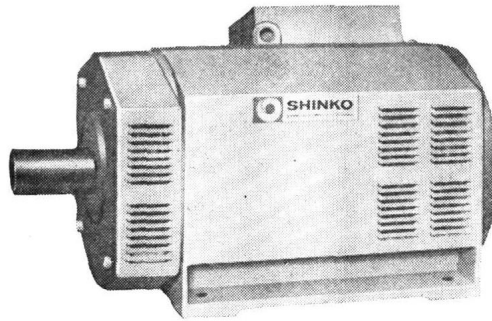
■ 編集 水産年鑑編集委員会

■ 発行 株式会社 水 産 社

■ 発行人 岡 本 信 男
東京都新宿区三栄町8番地
〒160 TEL 03 (353) 8221 (代)
振替 東京 8-5 3 7 4 3

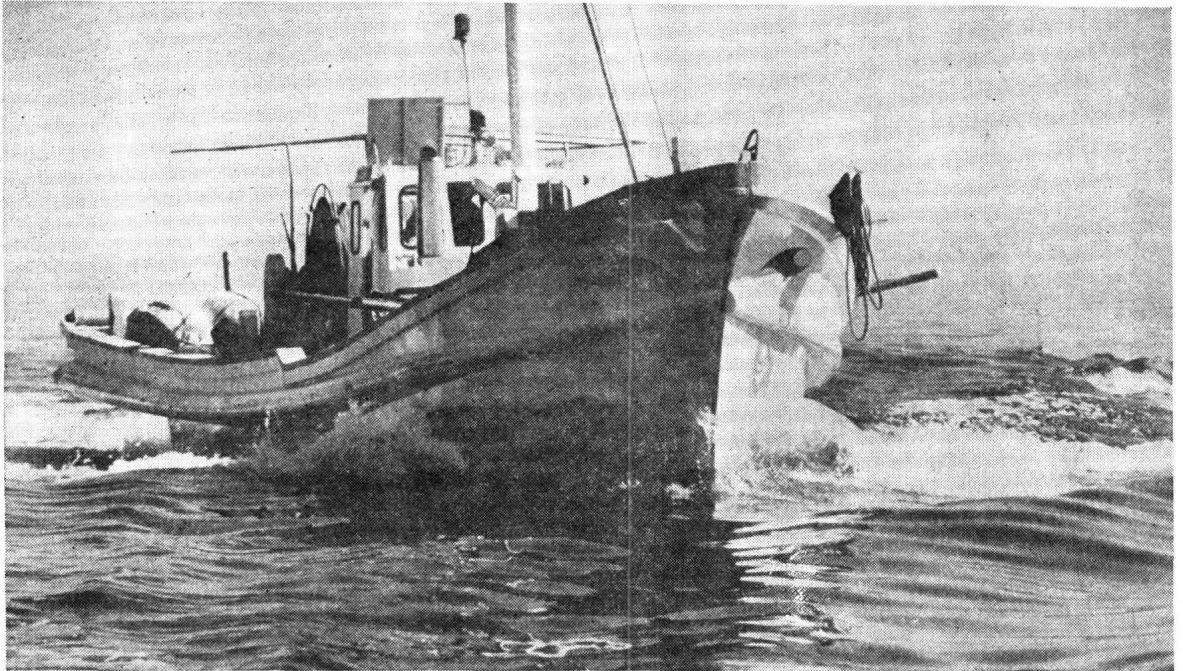
■ 印刷 杉田屋印刷株式会社
東京都千代田区飯田橋 4-9-5

製本/仲村製本所 用紙/宝紙業



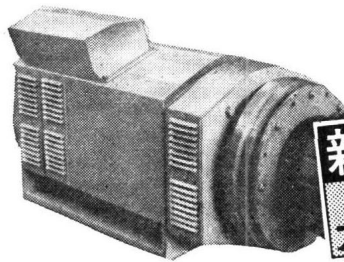
限られた船内を——どう活かす!?

小スペースで大容量がいける。



漁船用発電機 / SLP形

- 場所をとらない小形タイプです。
- 大容量・重負荷を瞬時に投入しても、電圧は落ちることなく安定した運転ができます。
- 負荷接続のまま始動できます。
- 無線障害がまったくありません。
- 保守点検、取扱いが簡単です。
- 標準出力は20kVA～400kVA。



新製品
マリン
カップル

電磁クラッチ付発電機

SLP形発電機に漁船専用の電磁クラッチ《神鋼SF形》を一体化した発電機ユニット。非常にコンパクトなので、従来にもまして据付面積が節約できます。もちろん組立の手間ヒマがいらず取付けが極めて簡単じつに便利です(出力20～200kVA)

神鋼 漁船用SLP形発電機

システムパワーの
神鋼電機
SHINKO ELECTRIC CO., LTD.



● 詳しいカタログのご請求、お問合せは—東京都中央区日本橋3-12-2 〒103 ☎(03)274-1111 営業推進本部SH係

エビス印

曳縄用 **フラスター** 竿

軽くて胴曲りしない 強くて腐らない 永年使用できる

その他 カツオ竿, 自動魚釣機用竿, FRPモリ棒, カジ
キンキ棒, モジャコ用竿, 底曳網桁, 棒受網桁,
コウナゴ網桁, タモ棒, 手カギ棒, 旗竿, スパン
カー柱, アワビ棒, その他FRP製品各種



安島電機株式会社

本社工場 東京都渋谷区恵比寿1の20の26 TEL. 03(44)532144
豊沢工場 東京都渋谷区恵比寿2の25の14 TEL. 03(44)10479
勿来工場 福島県いわき市勿来町箱田小島5 TEL. 02466-5233240

TAIYO

太洋無線のロラン受信機

完全自動DUAL ロランA受信機 TL-830A



▶0.1 μ s表示やアラームランプ
組込みなど精度や機
能が一段と向上し
た高級型!

◀特長▶

- ①1台で2LOP同時表示、切換操作不要
- ②完全自動測定・自動追尾・電子頭脳で自動制御
- ③高精度、0.1 μ s桁までの5桁を表示
- ④ブラウン管不要・使い易さは抜群
- ⑤見易い大型LEDのLOP表示
- ⑥信号に異常あればアラームランプが自動点灯
- ⑦装備簡単・低消費電力

◀仕様▶

受信周波数: Ch1 1950kHz
 Ch2 1850kHz
 Ch3 1900kHz
受信方式: 水晶制御スーパー
 ヘテロダイン方式
受信可能範囲: 昼間 約700哩
 夜間 約1400哩
寸法: W293×H225×D345mm
重量: 7.5kg

◀仕様▶

受信周波数: Ch C 100kHz
感度: 1 μ V/m
ダイナミックレンジ: 110dB
妨害波除去: 固定4ケ, 可変2ケ
減衰量40dB
アンテナ: 標準4mホイップ
追尾速度: 0~40ノット
寸法: W320×H260×D400mm
重量: 11kg

全自動DUAL (2-LOP)

ロランC受信機 TL-818

◀特長▶

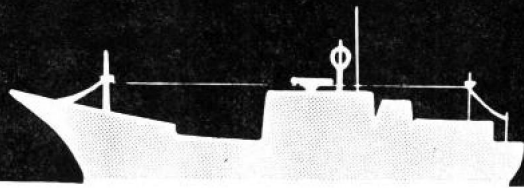
- ①全自動化により操作簡便
- ②高感度・高精度測定
- ③0.1 μ s単位で2-LOP同時表示
- ④6個のノッチフィルター付
- ⑤測定距離を拡大する「SKY」機能
- ⑥安心して操作できるアラーム機能
- ⑦LOP表示値・ホールド機能・ディママー機能装備



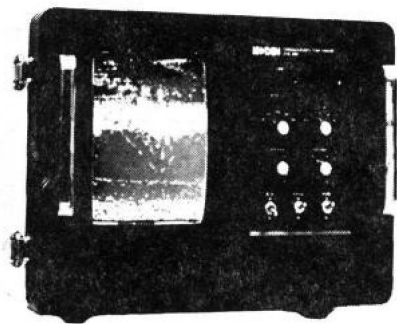
太洋無線株式会社

本社・工場 〒150 東京都渋谷区恵比寿西2-20-7 電話(03)463-3221(代)
営業所 札幌・神戸・福岡 出張所 宮崎・伊勢 駐在所 勝浦

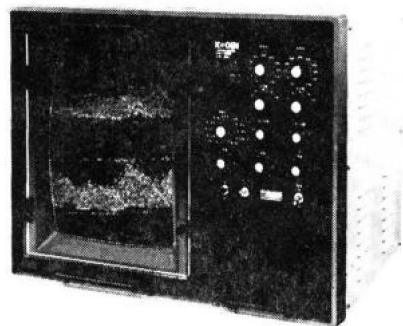
KODEN



海を彩る クロマスコープ カラー魚群探知機



CVS-885



CVS-883

鰹鮪・旋網・いか釣・底曳漁業などで

いま、

カラー魚探が

漁場で**効果**を上げています。

感度はきわめて良好、魚群の密度の把握や捕捉

根付の魚や、底質の判断も、容易です。

ウオトール

UOTOOLカラー魚探、

それは**魚**を**獲る道具**です。

産業・海洋エレクトロニクス
各種コンピュータシステム・周辺装置

株式会社 **光電製作所**

本社 〒141 東京都品川区上大崎2-10-45 ☎(03)441-1131代

水產年鑑

1979

水產社



写真で顧みる

□ 1 9 7 8 □

- ▲ 農林水産省の発足 (7.5)
- ▶ 3月末に漁協貯1兆円を達成し、新しい目標2兆円達成をかけた第20回漁協金融推進大会 (7.12 東京・農協ホール)

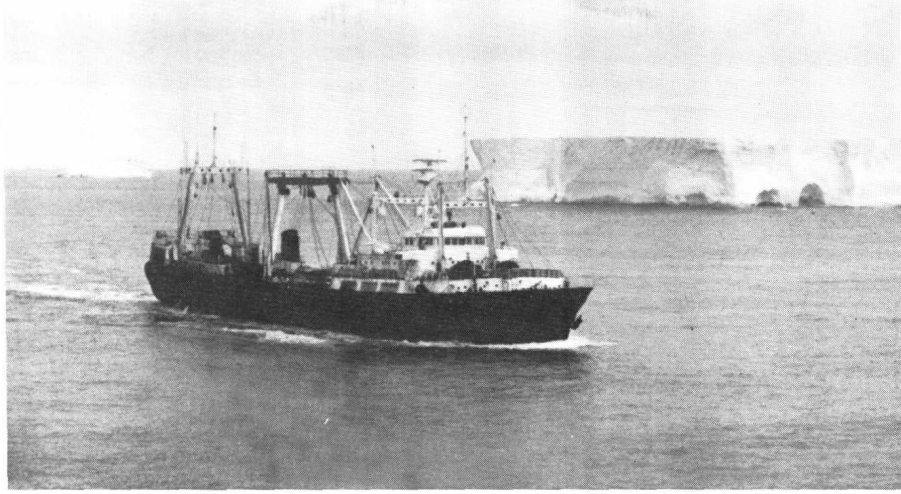




□多くの国際漁業交渉が行われた□

- ▲ニュージーランドとの漁業交渉が妥結、ウエリントンでの調印式。影井大使とトルボーイズ副首相（9.1）
- ▲日ソ、ソ日両協定調印式。握手する園田外相とクドリュフツェフ代表（12.15 外務省）
- ▼日米加条約改訂会議開会式（1.17 外務省）
- ▼日中漁業共同委の臨時会議（12.1 外務省）





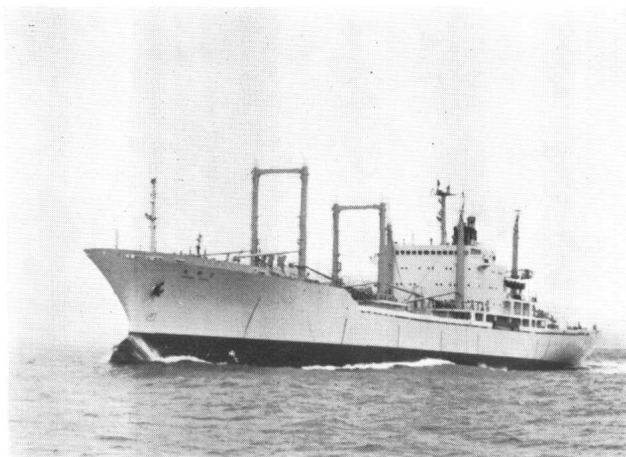
- ▲本格化したオキアミ漁業 53年度出漁の開発センター用船第2 播州丸
- ◀おさかなデー・キャンペーンの開催（上から名古屋（3月）青森（9月）熊本（10月）の開会セレモニー
- ▼北部太平洋まき網漁連によるいわきフィッシュミール工場が完成、稼動を開始した（4月）
- ▼冷凍食品協会は公開保存テスト（冷食タイムカプセル）を行った（8.9）





□大手水産各社の動き□

- ▲大洋漁業の本社ビル完成 (11.20)
- ▲極洋は志水廣典社長となる (1.27 志水社長と寺田清会長 (左))
- ▶日本水産の新鋭冷凍運搬船浅間丸が竣工した (11月)
- ▼日魯漁業は信越支社を開設した (12.1) その前に四国支社も開設している
- ▼日本冷蔵は札幌大谷地工場の竣工 (12月) など多くの工場を完工させた。





- ▲全国漁港協会は創立30周年記念式典を開催した（10.30 赤坂プリンスホテル）
- ▲漁業信用基金中央会は保証制度施行20周年、中央会設立20周年の記念式典を挙行了した（10.25 農林年金会館）
- ▲中央市場開設者の中央団体として全国中央市場協会が設立された（4.11 東京市場厚生会館）
- ◀大洋漁業系列のマグロ専門会社として東水産が設立された（5.22設立披露レセプション）
- ▼古野電気は米国にフルノUSA社を設立した（10.1）



目次

特集

二〇〇カイリ 新秩序時代の展望

第一章 二〇〇カイリ新秩序固

まる

- 1 二〇〇カイリ体制七〇国に……………七
- 2 多彩な漁業外交……………七
- 3 入漁料の支払い増加……………六

第二章 五三年の新協定

- 1 ニュージラランド……………元
- (1) 協定の成立……………元
- (2) 減船と出漁対策……………元
- (3) 五四年度の措置……………元
- 2 南方諸国……………三
- (1) ギルバート諸島……………三
- (2) ミクロネシア地域……………三
- (3) ソロモン群島……………三
- (4) パプア・ニューギニア……………三
- 3 その他諸国……………三
- (1) オーストラリア……………三
- (2) ポルトガル……………三
- (3) 南米北岸諸国……………三

第三章 漁業交渉と国際会議

- 1 ソ連……………三
- (1) 日ソ・ソ日交渉……………三
- (2) 日ソ漁業委……………三
- (3) サケ・マス交渉……………三
- (4) コンブ民間交渉……………三
- (5) 共同事業と協力事業……………三
- 2 アメリカ……………三
- (1) 交渉の経緯……………三
- (2) 五四年度割当て……………三
- (3) 入漁料の上昇……………三
- 3 カナダ……………六
- 4 中国……………六
- 5 韓国……………六
- (1) 政府間会議……………六
- (2) 民間交渉……………六
- (3) 北海道操業交渉……………六
- 6 その他諸国……………三
- (1) 北朝鮮……………三
- (2) 南阿……………三
- (3) インドネシア……………三
- 7 国際会議……………四
- (1) 国際捕鯨委員会……………四
- (2) 南極条約会議……………四
- (3) 全米熱帯マグロ委……………四
- (4) 大西洋マグロ委……………四
- (5) 北西大西洋漁業委……………四
- (6) 南米大西洋漁業委……………四

第一部 水産政策

- (7) 日米加漁業委……………五
- (8) 国連海洋法会議……………五
- (9) FAO関係会議……………五

第一章 政治と経済

- 1 政治の動向……………五
- 2 外交の動向……………五
- 3 経済の動向……………五
- 4 社会の動き……………五

第二章 世界の水産業

- 1 経済圏分類別漁業生産量……………五
- 2 主要国別生産量……………五
- 3 水域別生産量……………五
- 4 魚種別生産量……………五

第三章 水産業界の動き

- 1 概況……………五
- 2 魚離れ現象……………五
- 3 国際交渉の進展……………五
- 4 系統団体三〇周年……………五
- 5 水産大手の動向……………五

第四章 国会・法令・予算

- 1 国会……………六
- (1) 第八五臨時国会……………六
- (2) 第八六通常国会……………六
- (3) 第八七臨時国会……………六
- 2 法令……………六
- 3 予算と重点施策……………六
- (1) 五三年度補正予算……………六

第五章 漁業開発整備

- (2) 五四年度の水産予算……………六
- 1 海洋開発……………六
- 2 沿岸漁場整備……………六
- 3 構造改善事業……………六
- 4 栽培漁業……………六
- 5 遊漁対策……………六
- 6 公害対策……………六

第六章 試験研究

- 1 水研の動向……………六
- (1) 経常の研究……………六
- (2) 行政研究……………六
- (3) 特別研究……………六
- (4) その他の研究……………六
- (5) 水生物学研究所の設立……………六
- 2 地方水試の動向……………六
- (1) 指定調査研究……………六
- (2) その他の試験研究……………六
- 3 漁業研究……………六
- (1) 背景と重要性……………六
- (2) 総合研究……………六
- (3) 一般研究……………六
- 4 水産業改良普及事業……………六
- (1) 概要……………六
- (2) 普及及職員の設置……………六
- (3) 普及活動の推進……………六
- 5 魚病対策……………六

第七章 保険・金融

- 1 漁船保険……………九
- (1) 普通保険……………九
- (2) 特殊保険……………九
- (3) 乗組員給与保険……………九
- (4) 漁船積荷保険……………九
- (5) 漁船船主責任保険……………九

(6)	漁船乗組船主保険	……
(7)	海外操業漁船損害補償事業	……
(8)	漁船再保険	……
2	漁業共済	……六六

(1)	概況	……
(2)	加入状況	……
(3)	支払及び収支状況	……
(4)	制度の利用と問題点	……六九
3	任意共済	……六九
4	金融	……六九

(1)	一般的動向	……
(2)	機関別の動向	……
(3)	漁業近代化資金	……
(4)	その他の制度資金	……
(5)	中小漁業融資保証保険	……

第八章 漁業基盤

1	漁港	……一〇三
(1)	漁港行政の概要	……
(2)	指定漁港の現況	……
(3)	五三年度の事業実施状況	……
2	漁船	……一〇六
(1)	漁船建造の動向	……
(2)	漁船建造の技術的動向	……
(3)	推進機関	……
(4)	漁船の冷凍設備	……
(5)	漁船無線	……
(6)	漁船への施策	……

第二部 漁業生産

第一章 漁業生産高

1	総生産量	……一〇七
2	部門別生産量	……一〇七
(1)	遠洋漁業	……一〇七

(2)	沖合漁業	……
(3)	沿岸漁業	……
(4)	内水面漁業	……
(5)	捕鯨業	……二一八
3	漁業種類別生産量	……二一八
4	魚種別漁獲量	……二一九
5	都道府県別生産量	……二二〇
6	漁業生産額	……二二〇
(1)	海面漁業	……
(2)	海面養殖業	……
(3)	内水面漁業・養殖業	……
(4)	捕鯨業	……
(5)	主な漁業別生産額	……

第二章 主要漁業の動向

1	指定漁業の概況	……二二四
(1)	概況	……
(2)	許認可の現況	……
(3)	指定漁業の生産状況	……
(4)	減船の概要	……
(5)	承認漁業その他	……
2	カツオ・マグロ漁業	……二二六
(1)	許認可の状況	……
(2)	漁獲量	……
(3)	流通	……
(4)	加工	……
(5)	経営の動向	……
3	サケ・マス漁業	……二三
(1)	母船式	……
(2)	基地操業	……
4	カニ漁業	……二二五
(1)	東部ペーリング海	……
(2)	北西太平洋	……
5	捕鯨業	……二二六
(1)	南水洋	……
(2)	北太平洋	……
6	北洋底魚漁業	……二二七

第三章 沿岸漁業

(1)	母船式底びき	……
(2)	北方トロール	……
(3)	転換トロール	……
(4)	北転船	……
7	南方トロール	……二二八
(1)	操業区域と許可隻数	……
(2)	漁獲量	……
(3)	漁場別操業状況	……
8	エビトロール	……二二九
(1)	漁場	……
(2)	操業の実態と問題点	……
9	以西底びき網	……二三〇
(1)	概況	……
(2)	問題点	……
10	沖合底びき網	……二三一
(1)	概況	……
(2)	現状	……
(3)	問題点	……
11	まき網漁業	……二三二
(1)	概況	……
(2)	生産状況	……
(3)	経営状況	……
(4)	海外まき網	……
(5)	問題点	……
12	サンマ漁業	……二三三
(1)	概況	……
(2)	生産状況	……
(3)	経営と問題点	……
13	イカつり漁業	……二三七
(1)	概況	……
(2)	各業種別の動向	……
(3)	問題点	……
14	北洋はえなわ・さし網	……二三八
(1)	概況	……
(2)	漁業権漁業	……二三九
(3)	定置漁業	……二三九

第四章 海面増養殖

(1)	概況	……二六
2	魚類・水産動物	……
3	貝類	……
4	草類	……
5	真珠養殖業	……
(1)	区画漁業	……二七
(2)	共同漁業	……
(3)	知事許可漁業	……
(1)	法定知事許可漁業	……
(2)	その他の知事許可漁業	……
(3)	生産の動向	……

第五章 内水面漁業

1	生産の概況	……二八
2	種苗と餌料	……二八
3	流通と消費	……二八
4	問題点とその対策	……二八

第六章 海外漁業

1	一般動向	……二九
2	五三年度の概要	……二九
3	企業の概要	……二九
4	漁業協力財団の資金貸付	……二九
5	将来の方向	……二九
付表	現地法人一覧	……二九

第七章 オキアミ開発

1	発展の概要	……三〇
2	五三年の業績	……三〇
3	五二年までの経緯	……三〇
4	加工利用と流通	……三〇
5	今後の展望	……三〇
6	漁業先進国の動き	……三〇

第三部 加工生産

第一章 加工生産高

- 1 加工生産動向 ……二〇〇
- 2 品目別生産量 ……二〇一

第二章 冷凍製品

- 1 冷凍製品 ……二〇四
- 2 冷凍魚貝類 ……二〇五
- 3 冷凍すりみ ……二〇六
- 4 冷凍食品 ……二〇六

第三章 製氷・冷蔵・凍結

- 1 概況 ……二〇六
- 2 設備の現況 ……二〇七
- (1) 製氷部門
- (2) 冷蔵部門
- (3) 凍結部門

第四部 流通と貿易

第一章 需給の動向

- 1 供給の概要 ……二〇三
- 2 業種別増減率 ……二〇三
- 3 需要の動向 ……二〇四
- 4 たん白食料としての需給 ……二〇五
- 5 水産物の高度利用 ……二〇六

第二章 価格の動向

- 1 概況 ……二〇七

2 段階別価格 ……二〇三

- (1) 産地市場価格
- (2) 消費地卸売価格
- (3) 小売価格
- (4) 在庫量
- (5) 魚価調整対策

第三章 流通機構と市場

- 1 中央卸売市場 ……二〇四
- 2 地方卸売市場 ……二〇四
- 3 産地市場 ……二〇五
- 4 センター形成事業 ……二〇六
- 5 東京市場卸売の取扱い ……二〇七

第四章 水産貿易

- 1 概況 ……二〇六
- 2 輸出 ……二〇六
- (1) 五三年度の概況
- (2) 品目別の概況
- (3) 調整(規制)措置
- 3 輸入 ……二〇七
- (1) 五三年度の概況
- (2) 品目別の概況
- (3) 調整措置

第五部 経営と団体

第一章 労働

- 1 漁業就業者の動向 ……二〇七
- (1) 概況
- (2) 遠洋漁船乗組員のライフサイクル
- (3) 漁業離職者の状況
- 2 賃銀の動向 ……二〇八
- 3 労働災害及び海難の動向 ……二〇八

(1) 労働災害及び疾病 ……二〇八

(2) 海難 ……二〇八

第二章 階層別の漁業経営

- 1 海面漁業漁家 ……二〇八
- (1) 漁船漁業漁家
- (2) 海面養殖業漁家
- 2 中小漁業 ……二〇九
- (1) 漁船漁業経営の概況
- (2) 大型定置網の漁業経営
- (3) 主要漁業の収支
- 3 大規模漁業 ……二〇九

第三章 水産業協同組合

- 1 概況 ……二〇九
- 2 沿海出資漁協 ……二〇九
- (1) 概況
- (2) 事業状況
- (3) 財務・損益状況
- 3 内水面出資漁協 ……二〇九
- (1) 概況
- (2) 事業状況
- (3) 財務・損益状況
- 4 業種別出資漁協 ……二〇九
- (1) 概況
- (2) 事業状況
- (3) 財務・損益状況
- 5 水産加工協 ……二〇九
- (1) 概況
- (2) 事業状況
- (3) 財務・損益状況

第四章 漁協連合会

- 1 漁連 ……二〇九
- (1) 概況
- (2) 事業別の概要

第五章 各種団体

- 2 信漁連 ……二〇九
- (3) 財務状況
- (4) 県漁連別
- 大日本水産会 ……二〇七
- 全国漁業協同組合連合会 ……二〇七
- 日本鯉鱒漁業協同組合連合会 ……二〇八
- 日本トロール底魚協会 ……二〇八
- 全国さんま漁業協会 ……二〇九
- 日本遠洋底曳網漁業協会 ……二〇九
- 全国海苔貝類漁業協同組合連合会 ……二〇九
- 全国底曳網漁業連合会 ……二〇九
- 全国まき網漁業協会 ……二〇九
- 日本鮭鱒漁業協同組合連合会 ……二〇九
- 全国鮭鱒流通漁業連合会 ……二〇九
- 全国沖合いかつり漁業協会 ……二〇九
- 日本定置漁業協会 ……二〇九
- 全国大型いかつり漁業協会 ……二〇九
- 日本海かにかつり漁業協会 ……二〇九
- 全国漁業共済組合連合会 ……二〇九
- 全国水産業協同組合共済会 ……二〇九
- 漁船保険中央会 ……二〇九
- 全国水産加工業協同組合連合会 ……二〇九
- 全国漁港協会 ……二〇九
- 全日本漁港建設協会 ……二〇九
- 全国中央市場水産物業者協会 ……二〇九
- 日本缶詰協会 ……二〇九
- 日本水産缶詰輸出水産業組合 ……二〇九
- 海外漁業協力財団 ……二〇九
- 漁業信用基金協会 ……二〇九
- 南米北岸底曳網漁業協会 ……二〇九
- 大洋漁業 ……二〇七
- 日本水産 ……二〇八